

ほほえみ 第54号



桜の季節も過ぎて、ゴールデン・ウィークとなります。盛岡では初夏で、最も良い季節とも言えます。ゴールデン・ウィークを使って、行楽に出かけられる予定の方も多いのではないのでしょうか。春から初夏にかけては、桜の他にも、水仙や芝桜、チューリップなど一面に花が咲く風景が見られます。葉の花と岩手山も良いですね。カメラをもって出かけたいくなります。

骨転移診療ガイドライン

2015年3月30日に、日本臨床腫瘍学会から『骨転移診療ガイドライン』が発刊されました。当科に来ていただいている、柴田浩行先生が取りまとめられたもので、私も少しお手伝いさせていただきました。通常は、疾患別のガイドラインが作成されることが多いのですが、このガイドラインは骨転移という病態に対してのガイドラインとなっており、世界でも類を見ないものです。

日本臨床腫瘍学会以外にも、日本整形外科学会、日本泌尿器科学会、日本放射線腫瘍学会も参画されており、実際にはこの他にも多数の領域の専門医が関わってこのガイドラインができています。このガイドライン作成にあたっては、専門領域の異なる混成チームであったことや、世界でも初めての試みであったこと、作成方法が従来のガイドラインの作り方と異なるということから、二重・三重にハードルの高いものでした。作成途上では、議論が白熱し、收拾が着くのか心配でもありましたが、密度の濃い議論の上に成り立ったものでもあり、現状で共通認識として提案できるようなことは尽くされていると思います。

ガイドラインには、それ遵守することの意味を問う姿勢がセットとなるものです。ガイドラインさえ守ればよいということでは消極的すぎる部分もありますし、ガイドラインを大幅に逸脱することは、場合によっては不適切な点も出てくるということです。ガイドラインが書かれたことによって生じる、診療の変化を予測しながら、推奨すべきものは推奨し、そうでないものは、その理由を記載するというデリケートな部分があります。

一方で、医療を受ける方の、受け入れやすさといった部分まで議論して作られた先進的なガイドラインなのですが、これは、本文だけを見てもわからない部分です。いくら独創的でも、侵襲が大きかったり、技術が安定しなかったり、コストが極端に高いなどといった際には、標準的な治療としては、受け入れられないというスタンスです。

その一方で、現時点での最先端を示すことで、現状がまだ不十分であることをきちんと示し、今後の研究を促すということも必要で、このバランスに議論が集まっていました。現状の、エビデンス、科学的知見に関しては、論文を読み込んで解釈するという作業であって、このような作業には習熟している委員の先生が多いので、ここまで来るとスムーズであったと思います。

今回は医療者向けのものなので、内容に関してはご紹介はしませんが、一般の方に向けたバージョンもあったほうが良いかもしれないと思ったりしています。

このガイドライン自体は、インターネットでもPDFファイルで、ダウンロードできるようです。冊子は南江堂から出版されています。



ほほえみに寄せて

廣瀬 亘

こんにちは、研修医の廣瀬と申します。3月で研修医になってから最初の1年が経ち、4月から2年目に入りました。新しい1年目の研修医が研修を始め、1年前を思い出して懐かしい気持ちになると同時に、後輩が出来た責任感に焦りを覚える日々です。

2年間の初期研修が終わったあとは、私は消化器外科の道に進もうと考えております。消化器外科は腫瘍に深く関わる科で、化学療法も行うので、化学療法について勉強させて頂くために、3月に化学療法科を研修させていただきました。

研修を始めて日々痛切に感じることは、患者さんに成長させていただいているということです。化学療法科においても、未熟ながら多くの患者さんに関わらせていただきました。医学的な知識のみならず、患者さんの感じることなどは、実際に患者さんと関わることでしか学べないことでもあります。

短い1か月でしたが、多くのことを学ぶことが出来ました。化学療法科で学んだことを、糧に毎日成長を続けたいと思います。最後に、ご指導いただいた患者さん、ご家族、スタッフの皆さんに改めて感謝いたします。ありがとうございました。



今年は、家庭菜園はお休みです

例年、この時期は家庭菜園の話題が続くのですが、今年は、畑の世話をする時間がなく、家庭菜園をお休みしています。しかし、元々は園芸には興味があるので、現在は薔薇を育てるための勉強をしています。薔薇には木立性、半つる性、つる性の3つのカテゴリーがあり、つる性の薔薇に挑戦してみたいと考えているところです。

地球上で最も大きな植物は、実は、つる薔薇であると言われており、キフツゲートという品種があるのですが、60メートルぐらいつるが伸びて、最大300mぐらいの大きさになるということです。メタセコイアも大きな木で驚いたことがあります。キフツゲートは桁違いですね。



英国 キフツゲート・コート・ガーデンのキフツゲート

MEMO

5月のがん化学療法科の予定

5月2-6日	ゴールデン・ウィーク
5月8日	柴田教授外来
5月10日	母の日
5月15日	新渡戸稲造記念メディカル・カフェ（予定）
5月22日	柴田教授外来



こいのぼりを飾らないといけませんね。